

参考資料

景観まちづくり勉強会の開催経緯

回	開催日	議 題	参加者数
第1回	平成27年1月23日	景観を知ろう！	16人
第2回	平成27年2月25日	良好な景観を残すための対策を 検討しよう！	20人
第3回	平成27年6月4日	良好な景観づくりに向けてできることを 話し合おう！	9人
第4回	平成27年8月3日	景観まちづくりアイデア集（仮称）を 確認しよう！	11人

景観まちづくり勉強会の結果内容(便り)

これまで多くの住民の方々に、勉強会へ参加いただき、北条地区の景観まちづくりについて、忌憚なく意見を出し合い、検討してきました。その結果を次ページ以降に掲載致します。

北条地区景観まちづくり 第1回勉強会の便り

平成27年1月23日(金)に、北条地区の景観に関する「第1回景観まちづくり勉強会」を開催しました。

第1回は、北条地区の「景観を彩ろう！」をテーマとして、松山市の景観に対する取り組みの説明をさせて頂いた後、3グループに分かれ、北条地区の好きな景観・残したい景観、良好な景観点、景観上の課題・問題点について、参加者の皆様からご意見を頂きました。

【開催概要】

日時：平成27年1月23日(金) 19:00～21:00
 場所：松山市北条コミュニティセンター3階大会議室
 参加者：各様団体(計16名)

勉強会のプログラム

タイムテーブル

プログラム

- 19:00～19:05 (5分)
 - ・ 会のあいさつ
 - ・ 職員・スタッフの紹介
- 19:05～19:20 (15分)
 - ・ 勉強会の目的等
 - ・ 景観について
 - ・ 景観に対する松山市の取組等について
 - 景観に対する松山市の取組み
 - 松山市の景観計画の紹介
 - 庶早レトロタウン構想の紹介
 - 松山市美しい街並みと新しい道出事業補助金
- 19:20～19:25 (5分)
 - ・ グループワークの進め方の説明
- 19:25～20:45 (80分)
 - グループワーク
 - ・ 地区内の好きな場所・残したい場所を話しあおう！
 - ・ 地区内の景観上の課題を話しあおう！
 - ・ 景観形成を図る区画を決めよう！
- 20:45～20:55 (10分)
 - ・ 発表(3班)
 - ・ 総括
- 20:55～21:00 (5分)
 - ・ 今後の予定、閉会のあいさつ

勉強会の様子



意見交換の様子(1班)



意見交換の様子(2班)



意見交換の様子(3班)

ご意見を頂戴しました！

地区内の好きな場所・残したい場所(資産)に関する個別意見

1班	2班	3班
<海・港湾・川に関するもの> ・海水浴場 ・明皇川 <公園緑地・山林に関するもの> ・鹿島 <歴史・文化に関するもの> ・酒造道 ・大正・明治からの古民家 ・伊能忠敬を回遊させた場所がある ・早坂さんの石碑 等 <商業・にぎわいに関するもの> ・JR駅前から港 ・江町商店街 等 <眺望・視点観> ・鹿島展望台からの風景 ・陸橋からの風景 等	<海・港湾・川に関するもの> ・鹿島回遊道 ・入浜海岸 等 <歴史・文化に関するもの> ・大正6年建立の古い建物 ・花の回廊 ・古民家 等 <商業・にぎわいに関するもの> ・駅前通り ・北条内堤周遊 ・「市」の個性 等 <眺望・視点観> ・鹿島展望台からの街並みの風景 ・地元のプライベートビーチ ・高菜橋の上からの鹿島の眺め	<公園緑地・山林に関するもの> ・鹿島水品ヶ浜 ・鹿島名門回遊 ・鹿島遊道 <歴史・文化に関するもの> ・百世印(へんろ道) ・とろろろ <商業・にぎわいに関するもの> ・JR駅前から港 等 <眺望・視点観> ・鹿島展望台からの風景 ・玉理・専戸島の夕日 ・鹿島の海岸線 ・クラボウ跡地 ・八竹山からの面の眺め 等

ご意見を頂戴しました！

地区内の景観上の課題・問題点に関する個別意見

1班	2班	3班
<交通> ・駐車場不足 ・大型車が多い ・車が通る道がない ・イベント時に駐車場がない <街並み> ・街並みを整える ・景観と防災を合わせて考える必要あり ・駅前の一等地が空き地だらけ ・地盤が弱い 等 <眺望> ・国立公園の規制で景観整備できない ・周遊できない 等	<交通> ・運搬車の駐車場不足 <街並み> ・唐泊施設がない ・不要な看板を置かない ・空き地が多い ・海岸沿いにトイレがない ・川沿いに構がなくて景観 等 <眺望> ・埋立地を有効利用する必要はある ・周遊できない	<交通> ・駐車場がない ・駅前ロータリーが狭い <街並み> ・街路灯が撤去された ・商店街の衰退 ・古い街並みも更地になっている 等 <眺望> ・周遊道路の整備 ・登山道の整備 ・砂浜の湧出 ・木が眺望を阻害

【今後の予定】

平成27年2月25日(日)頃に開催予定の第2回景観まちづくり勉強会では、今回頂いたご意見をもちに、どのように景観づくりを行っていきたいか、景観まちづくりの方針等についてご意見を頂く予定です。

■ 松山市都市整備部都市デザイン課
 〒790-8571 松山市二番町4丁目7-2 Tel.089(948)6848 Fax.089(934)1807

北条地区景観まちづくり 第2回勉強会の便り

平成27年2月25日(水)に、北条地区の景観に関する「第2回景観まちづくり勉強会」を開催しました。第2回は、「良好な景観を築くための対策を検討しよう！」をテーマとして、愛媛大学の御回島先生による良好な景観形成の取組みに関する講演後、3グループにわかれ、北条地区の景観を守るための様々なアイデアや必要な取組みについて、参加者の皆様から多くのご意見を頂きました。

【開催概要】

日時：平成27年2月25日(水) 19:00～21:00
 場所：北条コミュニティセンター3階会議室
 参加者：各種団体(計20名)

勉強会のプログラム

タイムテーブル	プログラム
19:00～19:03 (3分)	・ 開会のあいさつ ・ 職員・スタッフ・先生のご紹介
19:03～19:05 (2分)	・ 勉強会の目的等
19:05～19:30 (25分)	・ 「良好な景観形成の取組み」に関するご講演
19:30～19:40 (10分)	・ 第1回勉強会の結果概要の報告 ・ グループワークの進め方の説明
19:40～20:45 (65分)	■ グループワーク ・ 景観形成を図るためのワーキングをしよう！ ・ 景観形成のアイデアや取決めの考えをよう！
20:45～20:55 (10分)	・ 発表(3班) ・ 総評
20:55～21:00 (5分)	・ 今後の予定、閉会のあいさつ

ご意見を
頂きました！

景観を守るための全体テーマ・アイデアに関する個別意見

1班	2班	3班
テーマ ・ 日吉まち北条 ・ 地を活かす ・ 駅から鹿島一鹿島から駅	テーマ ・ 鹿島のあるまち ・ 北条の原野まちづくり ・ 自然(鹿島)と歴史とまつり	テーマ・アイデア ・ 鹿島の魅力で人を呼び込む ・ 美しい「夕日」を活かす ・ イベントによる賑わいづくり
<地区全体のアイデア> ・ 魚を食べさせる店を出す ・ トライアスロンの練習場としての誘致	<地区全体のアイデア> ・ 春・夏・秋を逃しての祭りの開催等 ・ 花の回廊 <個別別のアイデア> ・ 自然を使って親子が楽しめる場にした ・ 大人と子どもで楽しみを分けて考える ・ 海岸の使い方を工夫して歩いて楽しめる空間づくり ・ フランター(鹿のイメージ) ・ 軽トラ市を港で開催等	<個別別のアイデア> ・ 駐車場を利用した市を開催 ・ 鹿島の旧道道路整備 ・ 公園整備 ・ 護岸沿いを埋め立ててイベント広場に ・ 地権者と交渉し、空き地をイベントに利用等

ご意見を
頂きました！

景観を守るための取決めにに関する個別意見

1班	2班	3班
<街並み> ・ 古い建物は壊れたい	<街並み> ・ 特に空き家の看板をきれいにする ・ トイレをきれいに	<街並み> ・ 古い街並みの保存 ・ 交通 ・ 車のスピードを抑制して安全な道にする

【今後の予定】

第3回景観まちづくり勉強会の開催日程は未定です。開催日程が決まり次第、ご連絡致します。次回勉強会では、今回頂いたご意見をともに作成した景観ガイドライン(案)についてご意見を頂く予定です。

勉強会の様子



意見交換の様子(1班)



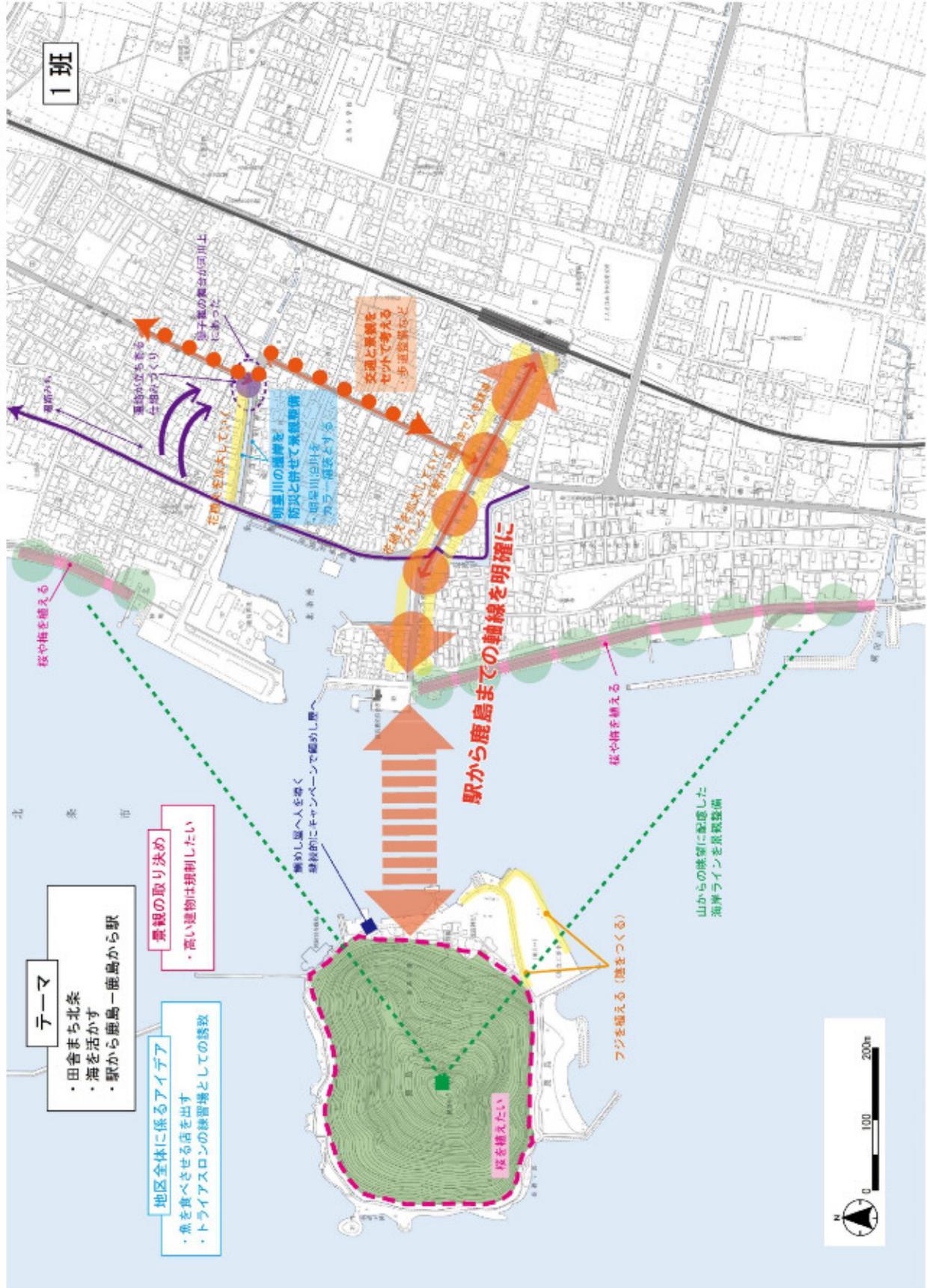
意見交換の様子(2班)

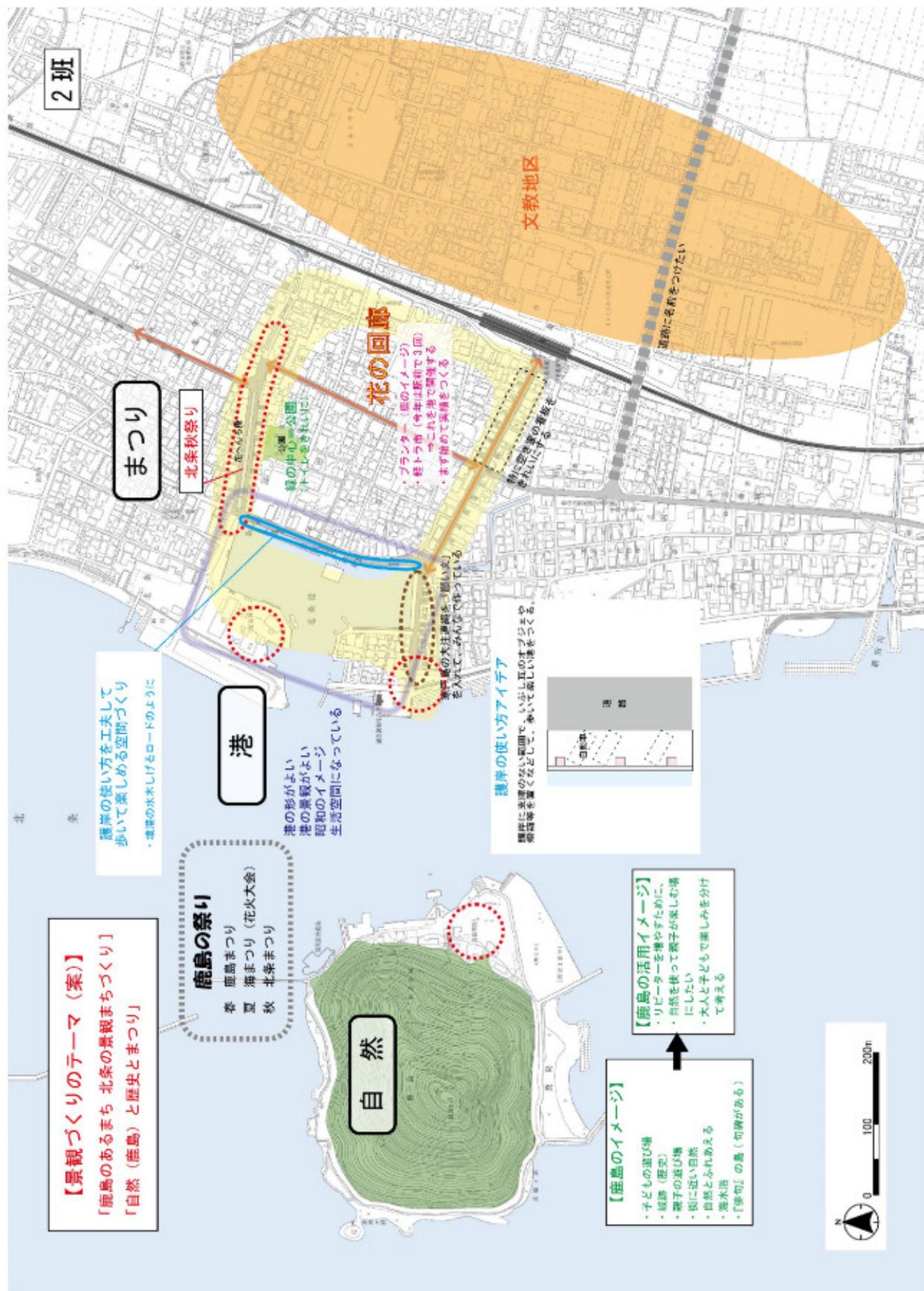


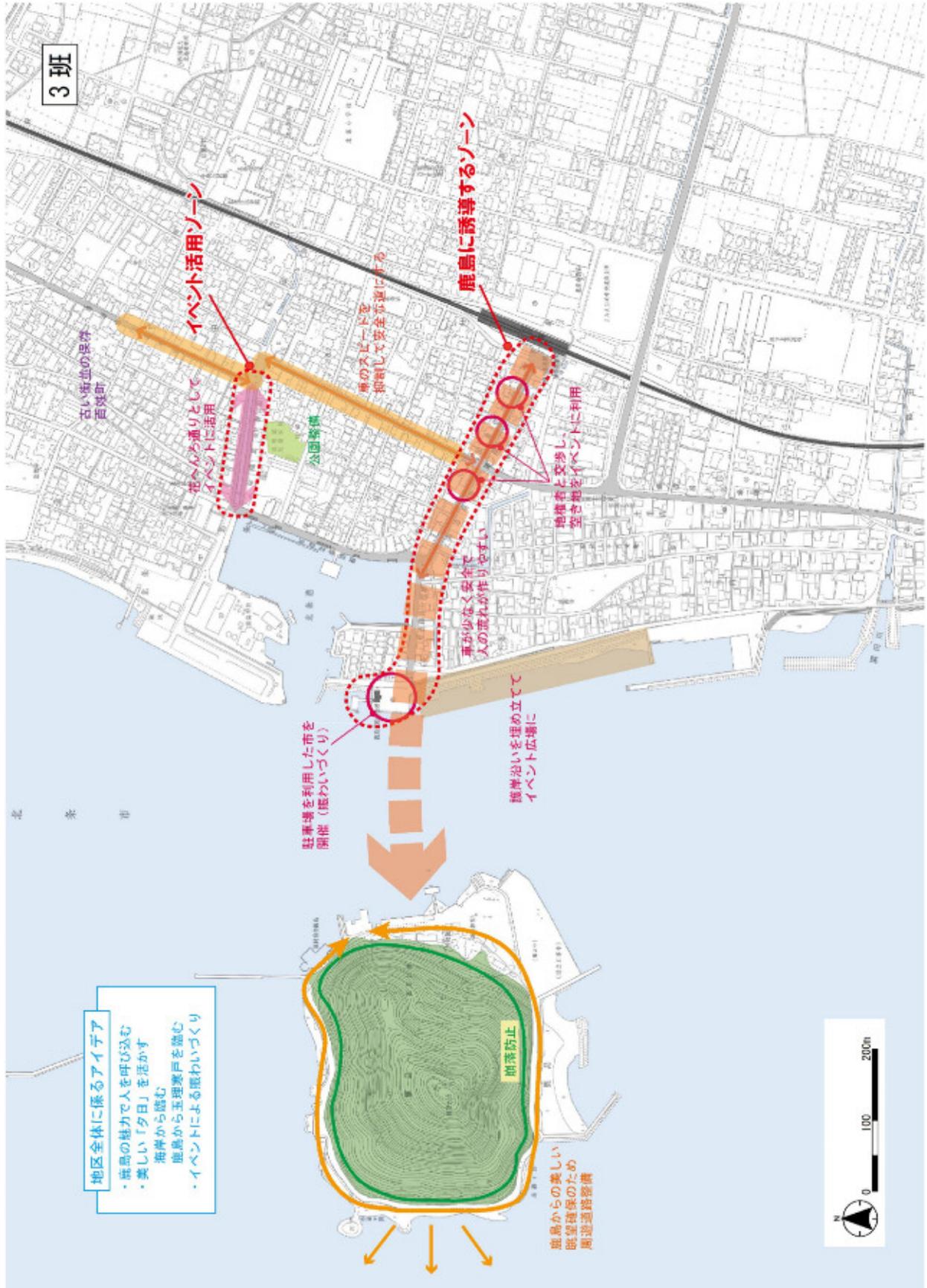
意見交換の様子(3班)

■松山市都市整備部都市デザイン課

〒790-8571 松山市二番町4丁目7-2 Tel.089(948)6848 Fax.089(934)1807







北条地区景観まちづくり 第3回勉強会の便り

平成27年6月4日(木)に、北条地区の景観に関する「第3回景観まちづくり勉強会」を開催致しました。第3回は、「良好な景観づくりに向けたいことを話し合おう!」をテーマとして、愛媛大学の郡司高先生による地域住民等が積極的に景観形成に係る取組みに関するご講演後、2グループに分かれ、北条地区の景観を守るための様々なアイデアについて、参加者の皆様から多くのご意見を頂きました。

【開催概要】

日 時：平成27年6月4日(木) 19:00～21:00
場 所：北条コミュニティセンター3階会議室
参加者：各種団体(計9名)

勉強会のプログラム

タイムテーブル	プログラム
19:00～19:03 (3分)	・開会のあいさつ ・職員・スタッフ・先生の紹介
19:03～19:05 (2分)	・勉強会の目的等
19:05～19:30 (25分)	・「地域住民等が積極的に景観形成に係る取組等」について
19:30～19:40 (10分)	・第2回勉強会の結果概要の報告 ・グループワークの進め方の説明
19:40～20:45 (65分)	■グループワーク 『良好な景観形成に向けた取組を具体化しよう!』 ・第2回で話し合った景観形成のアイデアや取組のうちの、自分たちでできる取組を話し合おう! ・行政や別の団体にお話し合いすることを話し合おう! ・発表(2班) ・総評
20:45～20:55 (10分)	・今後の予定、開会のあいさつ

勉強会の様子



意見交換の様子(1・3班)

発表の様子(1・3班)

意見交換の様子(2班)

発表の様子(2班)

■松山市都市整備部都市デザイン課

〒790-8571 松山市二番町4丁目7-2 Tel.089(948)6848 Fax.089(934)1807

ご意見を頂きました!

良好な景観形成に向けて、自分たちで取り組めるアイデアに関する意見

優先順位	1・3班(合同班)	2班
■優先順位	<ul style="list-style-type: none"> ■1位：プラタナー設置による花植えの拡大 ・プラタナーで駅から駅前までの人の誘導 ・「水やり」する人の確保 ■1位：鹿島にサクラ・フジを植える ・同様にサクラ、海岸線にフジを植え木陰をつくる ・柵を整備するなど、苗刈草が必要 ■3位：明室川海岸を花畑路通りとしてイベントに活用する ・現在取り組んでいることを継続的に行っていく ■3位：海岸線にサクラやワメを植える ■5位：駅から鹿島までの動線を明確にする ■5位：イベントによる賑わいづくり 	<ul style="list-style-type: none"> ■1位：プラタナー設置による花植えをつくる ・地域の方との話し合いを行う ・プラタナーの設置場所は、場所によってサイズを変える(大・小) ・敷地に余裕はある ・花の手入れを行う ■2位：妻戸島の大津波時に「読い文」を入れる ・構内の近くに「しめなわ」の案内板を設置する ・案内板には、大津波時の由来や写真、ミニチュアのしめなわをつける ■3位：道路に名前をつける ・みんなで話し合いを行う ・鹿島を一望できる所にふさわしい名前をつけたい ■4位：軽トラ市の開催(駅前から港へ) ・漁協との話し合いを行う

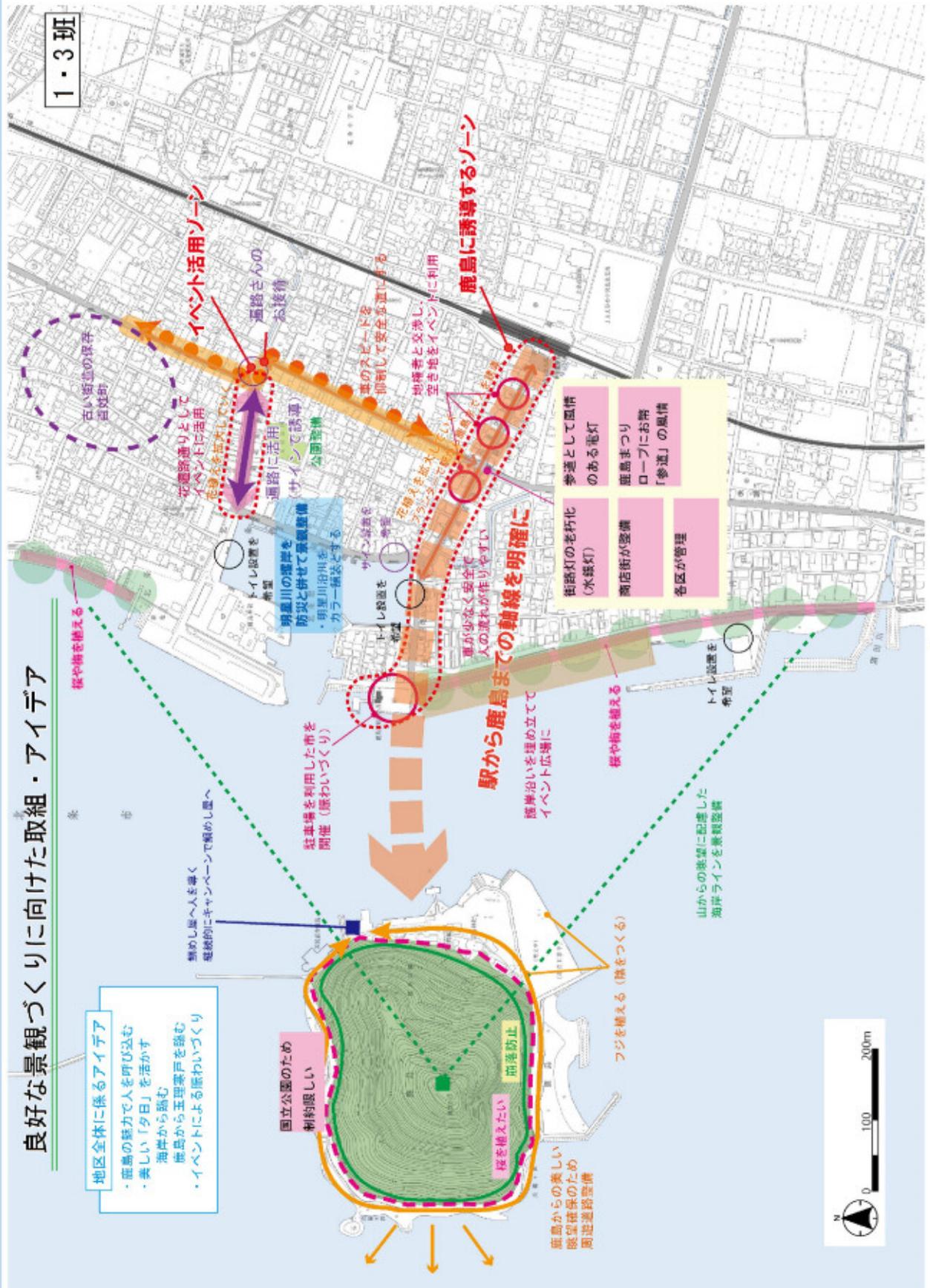
ご意見を頂きました!

良好な景観形成に向けて、他にお話しするアイデアに関する意見

優先順位	1・3班(合同班)	2班
■優先順位	<ul style="list-style-type: none"> ■1位：区画ある商店灯を整備 ・参道の雰囲気に合わせて ■2位：源路が海沿いに立ち寄る仕組みづくり ・サイン整備により誘導(行政に依頼) ■3位：鹿島からの美しい眺望確保のための同遊遊路整備 ■3位：鹿島の山麓の遊路を防止(行政に依頼) 	<ul style="list-style-type: none"> ■1位：鹿島の頂上に望遠鏡を設置 ・子どもの遊び場をつくる(行政に依頼) ■2位：源路の使い方を工夫して歩いて楽しめる空間づくり ・地方の方や大學生と話し合いを行う ・敷地に余裕がない (行政や港馬辺は漁業の方に依頼)

【今後の予定】

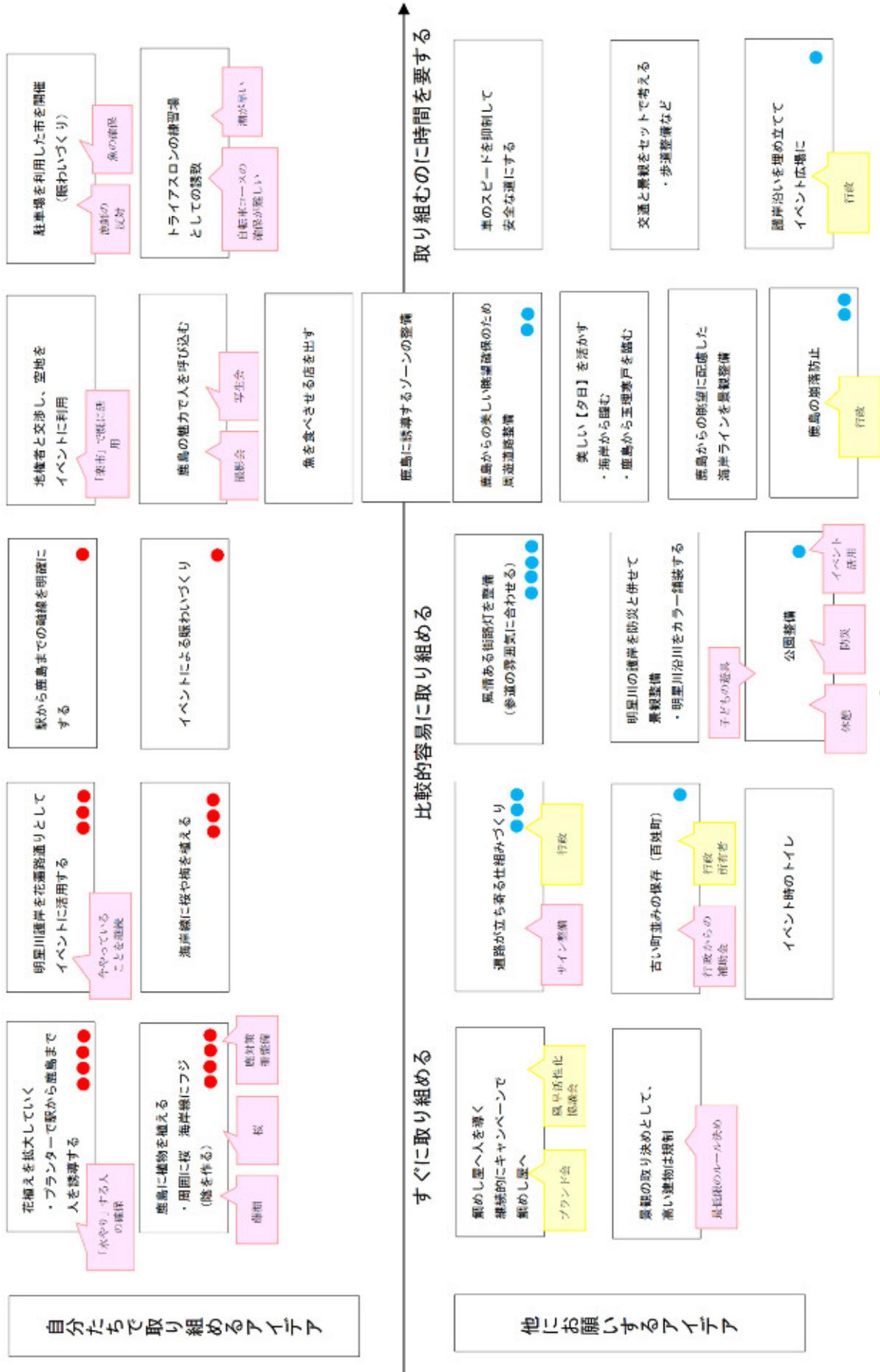
第4回景観まちづくり勉強会の開催日程は未定です。開催日程が決まり次第、ご連絡致します。次回勉強会では、今回頂いたご意見をもとに作成した景観まちづくり提案集(版紙)についてご意見を頂く予定です。

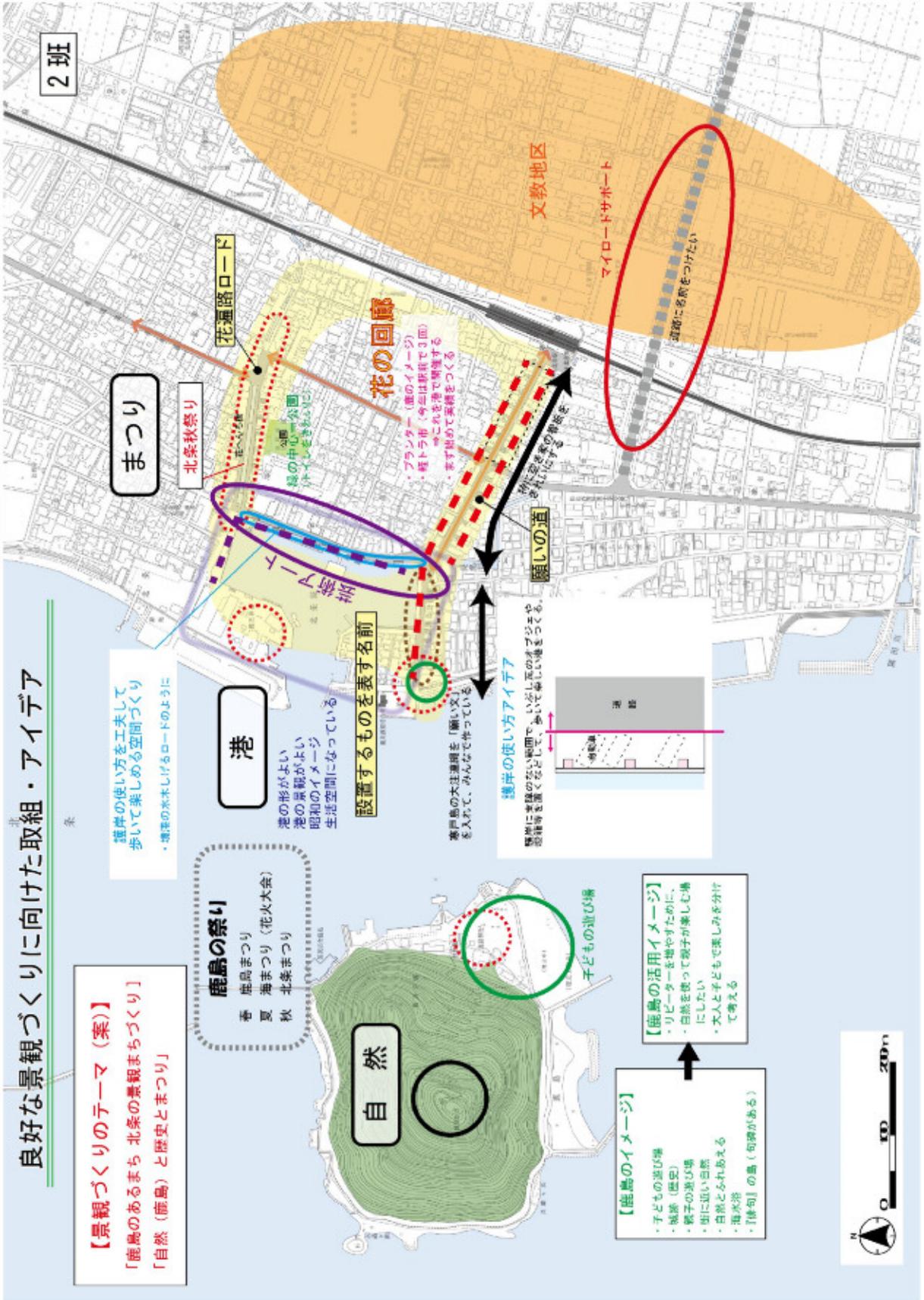


■ 景観形成のアイデア・取り組みの時期を整理しよう！

北条地区

1・3班

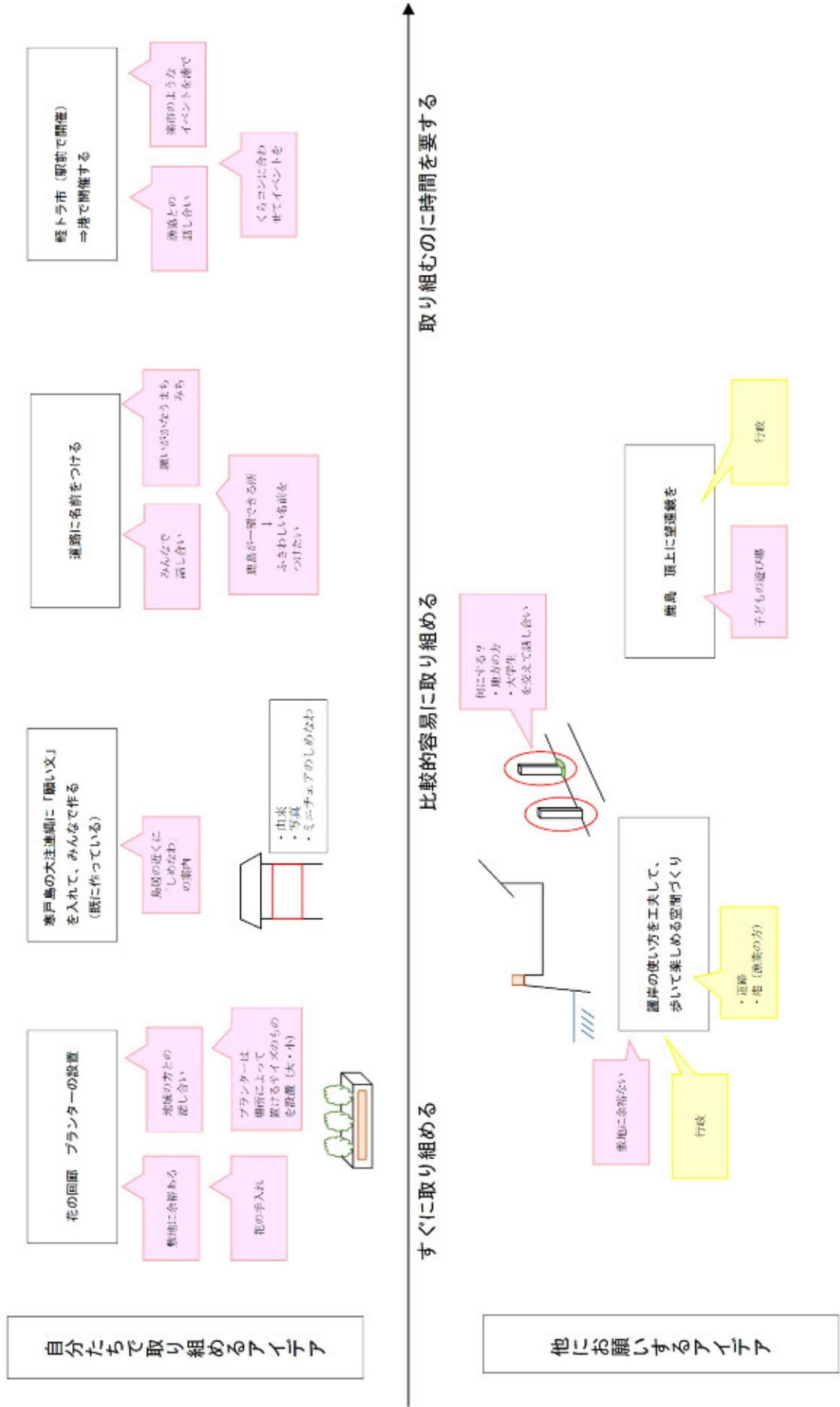




■景観形成のアイデア・取り組みの時期を整理しよう！

北条地区

2班



北条地区景観まちづくり 第4回勉強会の便り

平成27年8月3日(月)に、北条地区の景観に関する「第4回景観まちづくり勉強会」を開催しました。第4回は、「景観まちづくりアイデア集(仮称)」をテーマとして、皆様からのアイデアをとりまとめた冊子を提示し、その内容について、参加者の皆様から多くのご意見を頂きました。

【開催概要】

日 時：平成27年8月3日(月) 1900～2100
場 所：松山市北条コミュニティセンター 3 総会議室
参加者：各種団体(計11名)

勉強会のプログラム

タイムテーブル	プログラム
1900～1903 (3分)	・ 開会のあいさつ ・ 職員・スタッフ・先生の紹介
1903～1930 (27分)	・ 第3回勉強会の結果概要の報告 ・ 景観まちづくりアイデア集(仮称)の感想説明
1930～2000 (30分)	■ 全体意見交換①【スクール形式】 『景観まちづくりアイデア集(仮称)を確認しよう！』 ・ 第3回で話し合った景観まちづくりの具体的なアイデアの内容や課題・時期等について確認し、上げます。 ■ 全体意見交換②【スクール形式】 『景観まちづくりの実現に向けて最初でできることを話し合おう！』 ・ 景観まちづくりの取組みの進め方について
2005～2035 (30分)	・ 景観まちづくりの次のステップに向けて、各アイデアを実現するため、まずどのようなことから取り掛かっていけばよいか、話し合います。
2035～2040 (10分)	・ 総評
2040～2045 (5分)	・ 松山市景観計画の改定について
2045～2048 (3分)	・ 今後の予定、閉会のあいさつ

勉強会の様子



意見交換の様子



松山市による説明の様子



【ご確認いただいた「景観まちづくりアイデア集(仮称)」の冊子】

ご意見を頂きました！

景観まちづくりアイデア集(仮称)に関する意見(概要)

該当項目	主な作り手役員等
■ 景観まちづくり区域について	・ 橋端からの眺望や眺望の方向を定めるための眺望点として考えるのであれば、海岸線のエリアであるが地区も対象区域に入れるべき。
■ 具体的な取組みについて	・ 目標の言葉はインパクトのある言葉にしてほしい。 ・ 自動車では見られなくなる方が多いため、地域への入り口となる交差点などに、道路標識で誘導することが必要 ・ 街灯は駅前通りだけでなく、海岸線にも統一して設置していく必要がある ・ 道の駅風利理などと連携して、広く周知させるように仕掛けていくことが必要
■ 景観まちづくりを行っていく上での他の組織との連携・協力事項について	・ 松山市庁内で連携を図っていく必要がある ・ 三津浜港周辺のごみや放物社等との問題は、早急に県・港湾関係等の関係組織に動いてもらいたい 等

ご意見を頂きました！

今後の進め方に関するご意見(概要)

主なご意見

- ・ SW1Hといわれる、誰がいつ、どこで何に取る仕組みなのかなどを具体的に決めることが重要
- ・ 学生などの若手を大いにまちづくりに参加させていくことが重要
- ・ 各区長が勉強会に参加して、区長から地域住民に発信するなど、地域の協働体制をつくるのが重要
- ・ 支所や社会福祉協議会などの協力を得ることも景観まちづくりに重要 等

【今後の予定】

今回の勉強会にて、予定していましたが勉強会はすべて終了致しました。今後は、今回頂いたご意見をもち、景観まちづくりアイデア集(仮称)を修正し、まちづくり協議会の方々にご確認頂き、「景観まちづくりアイデア集」として、地区の住民の方々に広く周知していく予定です。今後とも、北条地区の景観の保全・向上の対策を考えていきます。

■ 松山市都市整備部都市デザイン課

〒790-8571 松山市二番町4丁目7-2 Tel.089(948)6848 Fax.089(934)1807

■景観まちづくりアイデア集（仮称）を確認しよう！

北条地区

目標に関するご指摘

- 舞台にという表現ではなく、「中心に」という表現がよい
- インパクトがある目標となるよう、言葉を裏面してほしい

学生を活用したまちづくりの展開

- 大学の学生を使用して、地域と連携していくことが重要
- 学生が利用しやすい店などをアンケート等により調査し、若い人が集まりやすいまちづくりの参考としたい
- 特急電車を伊予北条駅にとめるよう、働きかけていくことが、乗客増加のために必要ではないか
→ そのために、学生のニーズも合わせてアンケートで確認してはどうか

産品の土産づくり

【土産物の開発検討・販売先の検討などについて】

- 産品に似た品となるものがない
→ お土産がない、お土産は来訪者にとって地球を旅した際の重要な要素独自に企画開発していくことが必要ではないか
- 産品まんじゅうというお菓子はあがるが、自持するものでないといけない
（※ 産品である場合は、一応、長期保存できる）
- 土産は、北条地区の物でなければならぬが、商売として成り立つものがあるのか検討を重ねる必要がある
● また、土産物を販売するにはならぬ

具体的なアイデアについて

- 道の駅風和里と連携し、船の回遊・周遊を高めるようにしたい（P11）
風和里 ← 北条地区 ← 風和里
- 取組みについて
明彦川周辺の件で、…に…を期待した
- P11の実施計画について
短期・中期・長期とあるが、どのくらいの期間を想定しているのか？
→ 地元住民の取組み次第で捉えていただければと考えています（事務局回答）
- また、実施期間の項目は具体的に書いてほしい。

景観まちづくり区域の範囲に関するご指摘

C地区も対象地区に追加

C地区も対象地区に追加

C地区も対象地区に追加

対象地区（景観まちづくり区域）

★今後の進め方について

地域の協力が必須！

- 地域の方が協力し合うことが重要 まちづくりに取り組んでいく上で必要なこと
- そのために、各区号がまずこのような 視察等に参加して、情報収集し、各区の住民に周知徹底するという仕組みが重要
- ※たとえば、プランナーを専任に定める こと1つにしても、区長さんの協力がなく なかなか実現できることではないのではないかと
- 景観まちづくりの範囲に向けて取り組んでいくためには、できないことを書いては面白くない
- 景観まちづくりを推進するためには、支所や社会福祉協議会などの各種団体の協力が重要である

5W1Hを明確にすることが重要

郡司島先生より ~ 今後に向けたご助言 ~

★いつ、誰が、どこで、何をどうやって取り組んでいけばよいかを決めていくことが重要

○いつ

- ・タイミングを考える（既存のイベントと一緒に取組む、新たにイベントをおこなす等）
- 誰が（自分のこととして考えてもらう工夫をする）
- ・誰と一緒に取り組むのか
- ・誰に対して取り組むのか
- ・誰に来てもらいたいのか等を決めていく（大学生なのか、風和里にきている人なのか、ターゲットを明確にすることが重要）

● どうやって

- ・美しいデザインのあるかたをどうしようかを決める
- その他、地域の外に向けたアピールをしていくことが重要